

東京カンティ、新築マンションの設備機器の設置率推移を 10 年間で調査

圏域によって設置率に差が生じる 4 つの設備機器 意外な側面も

「ディスポーラー」は首都圏が先行、「ミストサウナ」は近畿圏が高い、「電気自動車コンセント」は中部圏が高い

●「ディスポーラー」は首都圏先行で設置が進んだが近年伸びが鈍化

首都圏の「ディスポーラー」設置率は、どの戸数規模でも他の 3 圏域よりも高くなっている。戸数規模 50 戸未満では 10%台程度の設置率だが、2018 年には 21.1%と 10 年間での最高設置率に達している。戸数規模 50 戸以上 100 戸未満では設置率は概ね 30%台に上昇し、2017 年には最高設置率の 40.5%に達している。戸数規模 100 戸以上になると概ね 70%を超えてくる。2013 年には最高値の 83.0%に達している。それ以降も 70%台を維持していたが 2020 年は 69.2%に低下した。

●「ミストサウナ」は近畿圏における設置率が突出して高くなっている

「ミストサウナ」は近畿圏では戸数規模 50 戸未満では 70%以上の設置率を誇る設備で、2018 年には最高設置率の 88.7%に達している。2019 年以降は 80%を下回り低下しているが、2013 年から 2018 年まで 6 年連続で 80%以上となっている。近畿圏のみ戸数規模が大きくなると設置率が低下する傾向となっている。一方で首都圏では概ね 30%台で推移しており、中部圏では概ね 20%台で推移している。福岡県ではさらに低く、概ね 10%未満で、100 戸以上の大規模マンションには 2020 年までは設置がなかった。近畿圏以外の圏域では最高設置率が 50%に達していない設備機器である。

圏域によって設置状況に差がみられる設備機器①

単位：%

		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
ディスポーラー	首都圏	50戸未満	11.2	13.5	14.8	13.4	16.4	15.3	15.3	21.1	16.2	17.3
		50戸以上100戸未満	26.0	32.4	34.3	31.0	28.5	33.3	40.5	37.3	33.3	36.0
		100戸以上	72.0	71.2	83.0	71.4	71.5	76.8	76.3	71.9	77.0	69.2
	近畿圏	50戸未満	7.5	12.3	9.3	9.8	12.9	20.7	14.5	21.1	26.6	21.8
		50戸以上100戸未満	18.5	25.0	24.7	29.3	17.9	22.0	28.3	22.7	16.3	23.6
		100戸以上	31.6	34.0	56.5	51.0	54.5	44.0	39.0	54.3	60.0	30.8
	中部圏	50戸未満	8.9	7.6	7.5	13.9	11.1	7.5	8.3	19.0	13.3	3.4
		50戸以上100戸未満	19.4	18.5	30.6	34.8	29.4	39.3	41.9	33.3	3.6	19.0
		100戸以上	30.8	68.8	90.0	58.3	61.1	70.0	63.6	57.1	40.0	70.0
	福岡県	50戸未満	9.1	5.3	5.4	7.4	9.6	11.4	11.6	13.5	8.8	6.1
		50戸以上100戸未満	7.7	21.1	12.9	19.4	11.1	4.8	15.4	8.7	0.0	17.6
		100戸以上	28.6	0.0	20.0	0.0	12.5	12.5	30.0	57.1	42.9	0.0
		2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	
ミストサウナ	首都圏	50戸未満	18.5	25.3	28.1	28.3	37.4	40.3	38.3	47.1	40.3	30.0
		50戸以上100戸未満	11.9	29.4	24.2	26.1	37.3	40.7	42.1	42.4	40.3	31.5
		100戸以上	14.6	26.5	22.0	29.4	35.4	40.0	39.2	39.6	43.2	28.2
	近畿圏	50戸未満	61.3	75.4	86.0	81.3	83.2	87.4	88.0	88.7	79.7	76.4
		50戸以上100戸未満	46.2	67.2	74.1	80.5	73.2	78.0	69.8	86.4	63.3	54.5
		100戸以上	49.1	68.1	65.2	75.5	70.9	72.0	61.0	63.0	66.7	73.1
	中部圏	50戸未満	21.4	25.3	21.3	15.2	22.2	22.6	25.0	11.9	11.1	27.6
		50戸以上100戸未満	22.6	25.9	30.6	30.4	14.7	14.3	16.1	19.0	3.6	14.3
		100戸以上	23.1	18.8	20.0	33.3	33.3	30.0	18.2	0.0	0.0	30.0
	福岡県	50戸未満	9.1	19.3	12.5	5.6	3.8	5.7	9.3	10.8	5.9	0.0
		50戸以上100戸未満	7.7	5.3	0.0	6.5	0.0	9.5	0.0	0.0	3.3	5.9
		100戸以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7

凡例

0.0%

0%超30%未満

30%以上50%未満

50%以上70%未満

70%以上90%未満

90%以上100%未満

100.0%

発行
リリース日

株式会社 東京カンティ

2021年7月29日(木)

※本記事の無断転載を禁じます。

●「電気自動車コンセント」は中部圏でより設置が進む傾向

中部圏は自動車とその関連企業が集積する圏域であるため、「電気自動車コンセント」の設置率が他の圏域よりも高くなる傾向となっている。戸数規模 50 戸未満では 20%台で推移しており、50 戸以上 100 戸未満では 30% 台から 50%台で推移し、100 戸以上では、50%を超える年が大半を占めている。その点で戸数規模が大きいほど使われる頻度が高くなるため、設置率と戸数規模が相関しているが、年々設置率が高まる状況にもない。

●「24 時間ゴミ出し」は福岡県で設置率が低くなる

福岡県の調査対象 771 件のうち 520 件(67.4%)を有する福岡市と春日市などでは、夜間にごみ収集が行われている。そのため、福岡県は他の 3 圏域と比べて「24 時間ゴミ出し」設備の設置率が極端に低い結果となつた。どの戸数規模でも 2011 年から 0.0%が続き、2017 年にようやく戸数規模 50 戸未満に 2.3%、100 戸以上に 10.0%が現れたが、その後の設置率の上昇は鈍く、ゴミ出しに関するニーズは、行政サービスが充実しているがゆえに低く、設置率が向上する環境にないこともわかる。

圏域によって設置状況に差がみられる設備機器②

単位 : %

			2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
電気自動車 コンセント	首都圏	50戸未満	2.3	6.9	6.4	12.0	8.2	7.2	4.1	4.5	7.3	7.3
		50戸以上100戸未満	4.5	15.1	18.0	20.7	19.0	13.8	9.1	8.5	15.5	12.4
		100戸以上	7.3	25.0	48.0	37.8	30.8	35.8	32.0	18.8	13.5	23.1
	近畿圏	50戸未満	2.2	13.2	15.5	10.6	11.9	21.8	10.8	22.5	18.8	14.5
		50戸以上100戸未満	7.7	26.6	27.1	28.0	17.9	12.2	20.8	22.7	28.6	18.2
		100戸以上	8.8	27.7	60.9	57.1	40.0	52.0	31.7	37.0	40.0	50.0
	中部圏	50戸未満	5.4	21.5	30.0	30.4	23.8	24.5	20.8	19.0	33.3	13.8
		50戸以上100戸未満	9.7	33.3	52.8	60.9	55.9	46.4	38.7	33.3	35.7	38.1
		100戸以上	23.1	43.8	60.0	58.3	55.6	50.0	63.6	42.9	40.0	60.0
福岡県	50戸未満	9.1	7.0	14.3	5.6	5.8	5.7	0.0	10.8	2.9	12.1	
	50戸以上100戸未満	7.7	10.5	25.8	16.1	11.1	4.8	3.8	8.7	6.7	0.0	
	100戸以上	28.6	66.7	0.0	22.2	43.8	50.0	40.0	14.3	0.0	15.4	
			2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
24時間 ゴミ出し	首都圏	50戸未満	16.1	27.5	30.2	31.4	43.8	43.6	43.2	37.7	46.1	45.3
		50戸以上100戸未満	18.6	32.4	53.9	47.3	47.5	55.3	60.3	51.7	60.5	64.0
		100戸以上	32.9	42.4	57.0	66.4	71.5	63.2	70.1	64.6	64.9	73.1
	近畿圏	50戸未満	4.3	0.9	1.6	0.8	5.9	6.9	10.8	4.2	14.1	18.2
		50戸以上100戸未満	3.1	7.8	4.7	7.3	10.7	12.2	9.4	18.2	26.5	36.4
		100戸以上	31.6	31.9	30.4	12.2	30.9	30.0	29.3	50.0	35.6	46.2
	中部圏	50戸未満	10.7	10.1	6.3	19.0	12.7	26.4	22.9	33.3	26.7	24.1
		50戸以上100戸未満	12.9	14.8	16.7	26.1	29.4	25.0	38.7	52.4	42.9	61.9
		100戸以上	23.1	25.0	30.0	41.7	66.7	50.0	63.6	57.1	80.0	80.0
福岡県	50戸未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.7	5.9	0.0	
	50戸以上100戸未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	5.9	
	100戸以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	14.3	14.3	15.4

凡例

0.0%

0%超30%未満

30%以上50%未満

50%以上70%未満

70%以上90%未満

90%以上100%未満

100.0%

●設備機器の定義（用語の定義）

「ディスポーザー」：台所のシンクの下に設置してあり、水と一緒に生ゴミを流し粉碎させ、下水道に流下させる仕組み。装置としてはモーターと生ゴミ破碎用の刃がセットになっていて、投入された生ゴミを破碎して水道の流水で押し流すもの。※共用部に処理槽がない「生ゴミ処理機」は含まない。

「ミストサウナ」：約 40°C の室温で、霧状の温水(ミスト)を浴びる低温多湿のサウナ。ガスと電気の両方含む。

「電気自動車コンセント」：電気自動車の充電ができるように設置されたコンセント。

「24 時間ゴミだし」は一般用語化しているので定義は省く。